

別冊: BCPのサンプル例-抜粋

〔青字部は各社の実態に合わせ任意に記入〕

(株) 全国鐵鋼工業

事業継続計画

2021 年 3 月 15 日 作成

年 月 日 改訂 (第2版)

目 次	様式類	頁
1. 基本方針	様式 02 BCP の基本方針	1
2. BCP の運用体制	様式 03 BCP の策定・運用体制	2
3. 中核事業と復旧目標	様式 06 中核事業に係る情報 様式 07 事業継続に係る各種資源の代替の情報 様式 08 中核事業影響度評価フォーム	3
4. 財務診断と事前対策計画	復旧費用の算定・手元資金 様式 18 保険情報リスト 様式 09 事前対策のための投資計画	12
5. 緊急時における BCP 発動		
(1) 発動フロー	発動フロー 活動チェックと実施内容メモ書き	17
(2) 避難	様式 10 避難計画シート	22
(3) 情報連絡	様式 11 主要組織の連絡先 様式 12-1 従業員連絡先リスト 【一覧】 様式 12-2 従業員連絡先リスト 【個別用】 様式 13 情報通信手段の情報 様式 14 電話／FAX 番号シート【自社用】 様式 15 主要顧客情報	23
(4) 事業資源	様式 16-1 中核事業に係るボトルネック資源 様式 17-1 中核事業に必要な供給品目情報 様式 17-2 主要供給者/業者情報【供給品目別】 様式 19 災害対応用具チェックリスト	30
(5) 地域貢献	様式 20 地域貢献活動	36
6. 自己診断結果	自己診断チェックリスト	37

[様式 03]

BCP の策定・運用体制

- 当社において、BCP（事業継続計画）を策定する体制、平常時に BCP の運用を推進する体制、及び緊急時に BCP を発動し継続対策を推進する体制は以下のとおりである。
- 各責任者は、経営者自らがあたるべきである。なお、サブリーダー、緊急時の体制におけるそれぞれの代行者について、以下のように定めることとする。

1. BCP の策定体制：

①責任者 千代田 太郎（社長）

②サブリーダー（必要に応じて複数名）

中央 二郎、港 三郎

2. 平常時における BCP の運用推進体制：

①責任者 千代田 太郎（社長）

②サブリーダー（必要に応じて複数名）

中央 二郎、港 三郎

③連携する取引先企業や協力会社 ○○設計、○○建設、○○商事、○○鉄工

④一緒に取組む組合等の組織 ○○鉄骨工業会

⑤BCP 運用の対象者 従業員全員で運用する。

3. 緊急時における BCP の発動体制：

①責任者 千代田 太郎〔代行者〕 中央 二郎

②顧客・協力会社担当サブリーダー 中央 二郎 〔代行者〕 目黒 四郎

③事業資源担当サブリーダー 港 三郎 〔代行者〕 渋谷 五郎

④財務担当サブリーダー 千代田 太郎〔代行者〕 目黒 四郎

⑤従業員支援担当サブリーダー 港 三郎 〔代行者〕 渋谷 五郎

③ 応援要員		
1. 事業復旧のための要員		
協力依頼想定者	第一電話番号、 携帯電話番号等の連絡先	支援を依頼すべき業務内容等
墨田 一郎	090-3333-3333	加工機械の保守
江東 次郎	080-2222-2222	製品検査
台東 三郎	070-5555-5555	経理・帳簿管理
備考	従業員〇Bに協力を要請する。	

④ 資金調達	
資金調達手段、 方針 等	売上高の1カ月分は日本信用金庫に預金あり。 工場設備の復旧資金が必要な場合は、既に融資を得ている中小中金に臨時融資を要請する。
備考	火災と水害における設備損害に対する損害保健に加入済み。

⑤ 通信手段・各種インフラ	
電話等の 通信手段の 代替方針	近隣地域へは、従業員がバイクで出向く。 ノート型パソコンで取引先に一斉メールを送る（PHS 及び携帯）。
電力	小型の自家用発電機を整備（照明、パソコン、携帯電話の充電用）。 48 時間分の燃料をドラム缶に保管。
ガス	炊き出し用にカセットコンロ 3 台（ホンベ 12 個）。
水道	従業員×2（家族分）×3 日分をポリタンクに備蓄。
その他	
備考	

(1/1)

⑥ 中核事業に必要なとなる情報に関する情報（バックアップに関する情報を含む）										
情報名 書類名 等	関連する 社内重要業務	保管場所	社内 責任者	※ 記録 媒体	バックアップ の有無	バックアップ の記録媒体	バックアップ の保管場所	バックアップ の頻度	上記の情報が無効に なった場合の対応方針 (再作成が可能な場合は その方法など)	備考
加工データ	切削加工	工場内 保管室	港 三郎	CD	あり／なし	CD	社長の自宅	新製品ごと	図面に基づき作成	
受発注シス テム	製品受注と 材料発注	工場内 保管室	中央 二郎	HDD	あり／なし	CD	社長の自宅	水・金	先方データを確認	
従業員の勤 務データ	給与支払い	工場内 保管室	港 三郎	HDD	あり／なし	CD	社長の自宅	1週間ごと	先方データを確認	
					あり／なし					
					あり／なし					
					あり／なし					
					あり／なし					
					あり／なし					
					あり／なし					

※ 印刷物、パソコンのハードディスク、外付けハードディスク、CD・DVD、フロッピーディスクなどがある。

[様式 18] (1/1)

保険情報リスト【損害補償の範囲検討用】

- 保険代理店と損害補償の範囲の情報について以下に整理する。

保険代理店名	太平洋損保		
住所	東京都城南区 8 番町 8-8		
連絡先部署	法人営業務	担当者名	海洋 太郎
連絡先電話	03-0808-0808	予備連絡先電話	0120-080-8888
Fax 番号	03-0808-1818	e メールアドレス	umi@taiheiyo.co.jp

保険証情報

保険のタイプ	保険証番号	免責金額	補償限度額	補償範囲
火災保険	TY2006-0888	50 万円	3,000 万円	火災・水害による工場設備損傷
火災保険	TY2006-0889	50 万円	1,000 万円	火災・水害による社宅損傷

洪水保険を必要としますか？

はい いいえ

地震保険を必要としますか？

はい いいえ

事業収益及びを特別損失に関する保険を必要としますか？

はい いいえ

その他の災害関連の保険に関する質問 等：

[様式 09]

事前対策のための投資計画

- 事業継続の能力を高めるための施設や設備の整備に関する投資計画として以下のものを立案する。
(一般に多額の資金が必要であるため、公的融資制度の積極的な活用が推奨される。〔資料 08〕被災中小企業に対する公的支援制度を参照))

チェック	対策項目*	現状の対策レベル	対策後のレベル	必要資金 (百万円)	資金調達方法	実施年 (予定)
■	事業所の耐震強化（立替／補強）	震度 6 弱までは大丈夫	震度 7 でも大丈夫	50	中企庁融資制度	2008
■	事業所の不燃化	対策済み		—		
■	水害時の浸水防止工事	電源装置が浸水のおそれ	電源装置を 1m かさ上げ	5	自社資金	2006
■	土砂災害防止工事	必要なし		—		
■	津波用等の避難施設の整備	2m 浸水のおそれあり	工場屋上を避難に改築	20	県融資制度	2007
■	機械等の転倒・落下防止	半数にアンカー設置済み	全数にアンカー設置	10	県融資制度	2006
■	災害対策用発電機の購入	導入済み		—		
■	応急給水設備の整備	ポリタンク 360ℓ 備蓄済み		—		
■	災害対策用通信施設の整備	未整備	予定なし	—		
■	防災倉庫の建築	木造	プレハブ倉庫に建替え	1	自社資金	2007

*：記入例ですので、会社独自の対策項目を空欄に追加して下さい。

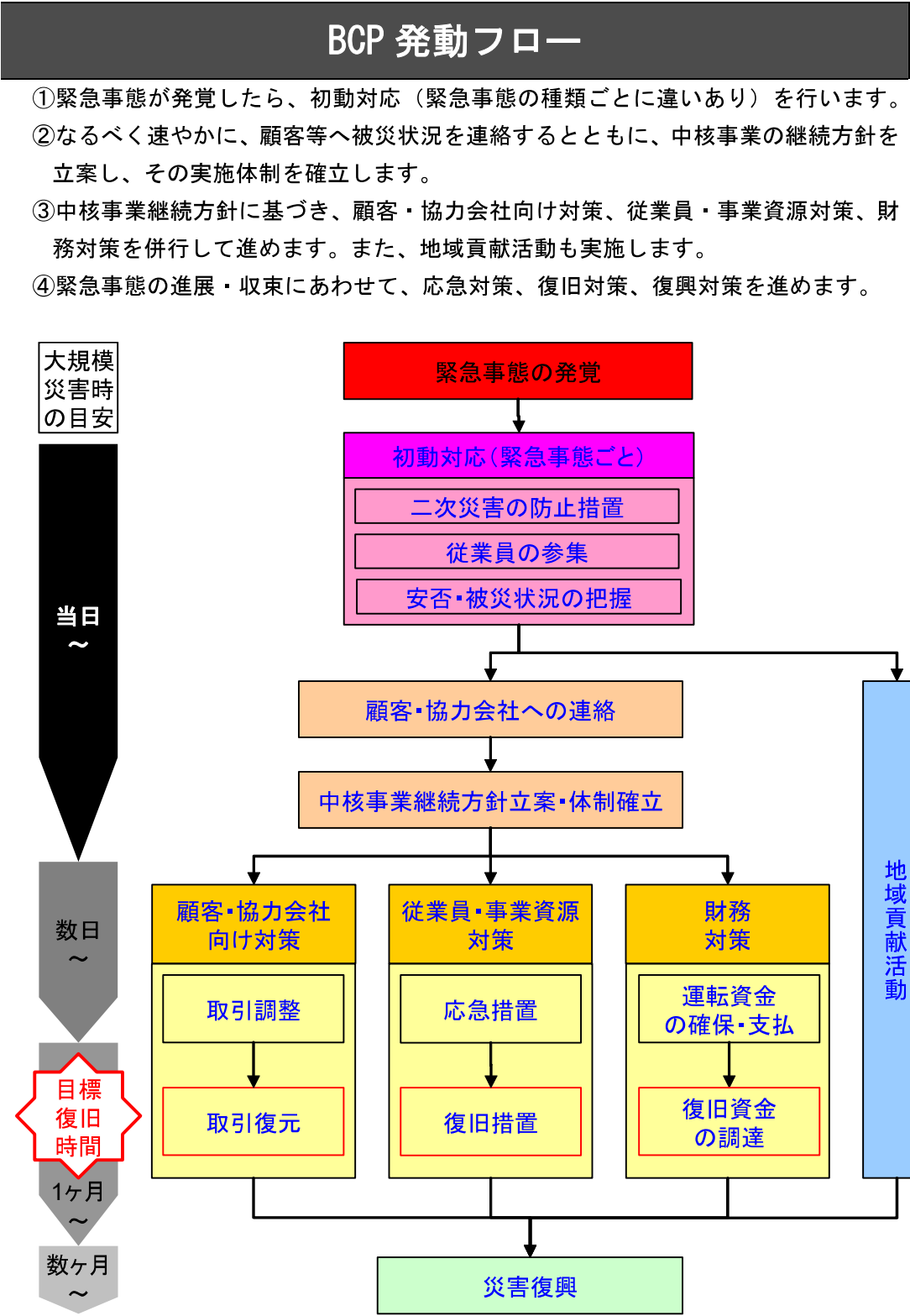


図 4. 1-1 緊急時における BCP 発動フロー

[様式 10]

避難計画シート【屋外避難用】

□ みどり公園 への避難計画 （避難場所の名称を記入）

会社から避難が必要となった場合にすべき事項	電源ブレーカーを落とす。 火災時は周辺工場・住民に知らせる。
集合場所	工場前駐車場
集合場所責任者 （代理責任者）	港三郎 （渋谷五郎）
上記責任者の責務	来社中のお客さまを誘導する。 集合して従業員の点呼を取る。
業務停止責任者 （代理責任者）	千代田太郎 （港三郎）
上記責任者の責務	緊急時に工場からの退避を命ずる。
避難解除責任者 （代理責任者）	千代田太郎 （港三郎）
備考	

- 発災時の混乱や停滞を避けるために、隣接業者や社屋管理者などと共同で本計画を作成することが望まれます。
- 避難場所の地図をコピーして、掲示しておいて下さい。
- 非常口は明確にしておいて下さい。
- 1 年間に 1 回、避難訓練を実施します。

[様式 11] (1/2)

主要組織の連絡先

- 当社における中核事業の継続・復旧において重要な組織の連絡先には以下のものがある。(ここで記載する組織は、当社の中核事業に必要となる組織 (例: 銀行、債権者、保険会社等)、及び事業の再開を支援する組織 (例: 公共事業体、放送局等) を含むものである。)

業種分類:

- ☐ 消防署 ☐ 警察署 ☐ 病院
☐ 電話会社 ☐ 電力会社 ☐ ガス会社 ☐ 水道事業者
☒ 金融機関 ☐ 保険会社 ☐ 監査法人 ☐ 会計士 ☐ 債権者
☐ 建物管理者 ☐ 建物所有者 ☐ 建物警備会社 ☐ その他:

事業名 (またはサービス名)		日本信用金庫		
提供されるサービス内容		決済、預金		
口座番号 (必要な場合)		5555555		
住所		東京都城東区三番町 3-3		
ホームページアドレス		www.nihon-shinkin.com		
電話番号 (代表)		03-5555-5555		
第 1 連絡先	部署	法人部	担当者名	日信一郎
	電話番号	03-5555-5551	携帯電話等	090-5555-5551
	Fax 番号	03-5551-5555	e メール	Shin1@nsk.co.jp
第 2 連絡先	部署	サービス部	担当者名	日金二郎
	電話番号	03-555-5552	携帯電話等	090-5555-5552
	Fax 番号	03-5552-5555	e メール	Kin2@nsk.co.jp
備考				

[様式 11] (2/2)

主要組織の連絡先

- 当社における中核事業の継続・復旧において重要な組織の連絡先には以下のものがある。(ここで記載する組織は、当社の中核事業に必要となる組織 (例: 銀行、債権者、保険会社等)、及び事業の再開を支援する組織 (例: 公共事業体、放送局等) を含むものである。)

業種分類:

- ☐ 消防署 ☐ 警察署 ☐ 病院
☐ 電話会社 ☐ 電力会社 ☐ ガス会社 ☐ 水道事業者
☐ 金融機関 ☐ 保険会社 ☐ 監査法人 ☐ 会計士 ☐ 債権者
☐ 建物管理者 ☐ 建物所有者 ☐ 建物警備会社 ☒ その他:

事業名（またはサービス名）		関東 NC 機械		
提供されるサービス内容		NC 機械の納品・保守		
口座番号（必要な場合）		—		
住所		横浜市港区 4 番町 4-4		
ホームページアドレス		www. knc. com		
電話番号（代表）		045-222-2222		
第 1 連絡先	部署	営業一課	担当者名	関一郎
	電話番号	045-222-2221	携帯電話等	090-2222-2221
	Fax 番号	045-221-2222	e メール	seki@knc. co. jp
第 2 連絡先	部署	保守センター	担当者名	東次郎
	電話番号	045-222-2223	携帯電話等	080-2222-2223
	Fax 番号	045-223-2222	e メール	azuma@knc. co. jp
備考				

[様式 12-2] [No. 7] 記入例

従業員連絡先リスト【従業員個別用】

[様式 12-1]に記載のある各従業員の連絡先を以下に整理する。

([様式 12-1]における各従業員の番号を、本ページ上部の [No.]に記入すること。)

氏名	豊島 十郎	役職	製造課
主要な責務	加工機械による製造		
自宅の住所	東京都城南区五番町 5-5-505		
自宅電話番号	03-5000-5000	携帯電話番号等	080-5000-5000
会社用 e メール	toshima@bcp.co.jp	自宅用 e メール	toshima@nnn.ne.jp
上記以外の 緊急時連絡先	豊島 一郎	本人との続柄	父親
緊急時連絡先 電話番号	06-6666-6666	予備電話番号	—
電話による 確認事項、 以来事項 等	安否確認		
資格・技能等 (事業復旧時に 有効と考えられ るもの)	☐ 応急処置 ☐ CPR (心肺蘇生法) ☐ アマチュア無線 ☒ 建設・輸送機械操作免許 (操作対象: ユンボの操作) ☐ 自動二輪、大型特殊車両当の運転免許 (対象:) ☐ 緊急時に有効なその他の資格:		
備考			

[様式 12-3] (/)

従業員連絡先リスト【基本情報整理用】

- 緊急時においても従業員と連絡をとることができるように、従業員（または事業主）の情報を以下に整理する。
（このリストが必要になった場合に安全に手に取れる場所に、最新版のコピーを保管しておくこと。）

[(※ 部署名、求める役割等の区分)]

番号	従業員氏名	自宅電話番号 (予備電話番号)	主要な責務、 緊急時の依頼事項 等	備考 (事業復旧に 有効な技能等)
1	千代田 太郎	03-4444-5555 070-7777-7777	社長	
2	中央 二郎	044-222-2222 080-8888-8888	顧客・取引先対応	
3	港 三郎	046-333-3333 090-9999-9999	事業資源復旧 従業員活動支援	
4	目黒 四郎	03-4444-4444 070-4444-4444	顧客・取引先対応	
5	渋谷 五郎	042-5555-5555 080-5555-5555	事業資源復旧 従業員活動支援	
6	杉並 九郎	03-9000-9000 090-9000-9000	機械の保守・製造	
7	豊島 十郎	03-5555-5555 080-5000-5000	機械の保守・製造	
8	(以下、同)			
...				

[様式 15] (1/1)

主要顧客情報

- 当社の中核事業に関連する顧客の情報を以下に整理する。

会社名		〇〇建設		
提供する製品／材料 ／サービス		建築用ビル鉄骨の製作と建て方工事		
平時における 製品等の提供手段 (輸送手段 等)		自社トラック 2 台による輸送		
口座番号(必要な場合)		—		
会社	住所	東京都城西市六番町 6-6		
	ホームページ アドレス	www.abc-motor.com		
	電話番号(代表)	03-3333-3333		
第 1 連絡先	部署	調達課	担当者名	大田 六郎
	電話番号	03-3333-3331	携帯電話等	090-6000-6000
	Fax 番号	03-3330-3333	e メール	Ota6@abc.co.jp
第 2 連絡先	部署	生産課	担当者名	狛江 四郎
	電話番号	03-3333-3332	携帯電話等	080-4000-4000
	Fax 番号	03-3330-3333	e メール	Koma4@abc.co.jp
備考				

[様式 16-1] (1/2)

中核事業に係るボトルネック資源

【設備/機械/車両など】

- 当社の中核事業継続においてボトルネックとなる機械や設備などについては、以下のとおりである。
(風水害など、事前の警戒情報が期待できる災害においては、安全な場所に移動が可能な設備や機械かどうかについても把握しておくこと。また、コンピュータ設備は[様式 16-2]「コンピュータ設備とソフトウェア」用紙に整理すること。)

当該資源を利用する 社内重要業務	建築用ビル鉄骨の製作と建て方工事
社内責任者	港 三郎
当該資源の現状	■ 現在、使用中 □ リース予定 / 購入予定
品名 (モデル名)	HK-1000 (アマダ) 1基、ARCMAN-RON15 T (コベルコ) 2基
供給業者	
供給業者 (予備)	なし
事業継続の際の 想定設置場所	〇〇鉄工に同型機あり
交換・設置に 要する時間	〇〇鉄工に同型機へのデータの移植と調整に2日
備考 (当該資源と関連して 必要となるもの 等)	

[様式 16-1] (2/2)

中核事業に係るボトルネック資源

【設備/機械/車両など】

- 当社の中核事業継続においてボトルネックとなる機械や設備などについては、以下のとおりである。
(風水害など、事前の警戒情報が期待できる災害においては、安全な場所に移動が可能な設備や機械かどうかについても把握しておくこと。また、コンピュータ設備は[様式 16-2]「コンピュータ設備とソフトウェア」用紙に整理すること。)

当該資源を利用する 社内重要業務	〇〇商事への製品輸送
社内責任者	中央 二郎
当該資源の現状	■ 現在、使用中 □ リース予定 / 購入予定
品名（モデル名）	10トントラック 2 台
供給業者	—
供給業者（予備）	東日本レンタカー
事業継続の際の 想定設置場所	〇〇鉄工
交換・設置に 要する時間	3 時間
備考 (当該資源と関連して 必要となるもの 等)	燃料の確保

[様式 17-1] (/)

中核事業に必要な供給品目情報

- 中核事業を復旧・継続するために必要な供給品目には以下のものがある。(機械用の特殊な液体など、設備や作業過程の維持に不可欠な品目も含む。)
- この様式に記載した供給品目の供給者に関する情報については、[様式 17-2]主要供給者/業者情報に整理する。
(ペン、紙、ホッチキス等の基本的な事務用品、及び、ファイル用棚、机、イス等のオフィス家具は[様式 16-3]で整理するため、この様式には含まない。)

供給品目	注文番号	数量	供給業者	関連する社内重要業務
板 (プレート)	A-001	個/月	〇〇鋼管	
切削油	B-001	100ℓ/月	KLM オイル	部品切削加工
軽油	B-005	500ℓ/月	OPQ スタンド	商品の搬送
切削ビット	C-001	1 個/月	関東 NC 機械	部品切削加工
備考				

[様式 17-2] (1/8)【代表例】

主要供給者/業者情報【供給品目別】

- 中核事業を復旧・継続するために必要な供給品目（[様式 17-1]で整理したもの）を供給する業者/代替業者に関する情報を以下に整理する。

提供される製品 ／材料／サービス		板(プレート)		
会社名		〇〇製鋼		
業者との取引状況		☒ 現在取引中の供給者/業者 ☐ 予備の供給者/業者		
平時における 製品等の納入手段 (輸送手段 等)		陸送によるトラック輸送		
口座番号(必要な場合)		—		
会社	住所	横浜市海浜区 7 番町 7-7		
	ホームページ アドレス	www.efg-steel.com		
	電話番号(代表)	045-555-5555		
第 1 連絡先	部署	営業課	担当者名	世田谷 七郎
	電話番号	045-555-5555	携帯電話等	090-0007-0007
	Fax 番号	045-555-55550	e メール	seta7@efg.co.jp
第 2 連絡先	部署	営業課	担当者名	三鷹 五郎
	電話番号	045-555-5555	携帯電話等	080-0005-0005
	Fax 番号	045-555-55550	e メール	Taka5@efg.co.jp
備考				

[様式 19]

災害対応用具チェックリスト

- 被災時において緊急支援が到着するまでに必要となる防災用具の整備状況は以下のとおりである。

（不足している用具については是非とも購入しておくことが望ましい。また、会社が供給すべき防災用具について従業員と検討し、以下に挙げた用具以外にも必要と思われる防災用具がある場合は、併せて準備を検討すること。）

☒	水（飲料用と生活用のためには、一人当たり一日3リットルが目安）
☒	食物（非腐敗性食品を少なくとも3日間分）
☒	缶切及び紙製（またはプラスチック製）食器
☒	カセットコンロ及びガスボンベ
☒	ラジオ（乾電池型、手巻充電型）と予備乾電池
☒	懐中電燈と予備乾電池
☒	救急箱
☐	笛（救助を求めるためのもの）
☐	作業用防具類（ヘルメット、防塵マスク、アイガード、作業用手袋など）
☐	衛生用具類（ウェットティッシュ、トイレットペーパーなど）
☒	工具類（ペンチ、ハンマー、遮断レンチ、シャベル、てこ用棒など）
☒	文具類（鉛筆、マジックペン（数色）、ノートなど）
☒	蓋付きポリバケツ、ゴミ袋、ほうき
☒	ビニールシート及びテープ（部屋を閉じるため）
☒	ブルーシート
☒	簡易トイレ製品（または、トイレ用ビニール袋及びビニールテープ）
☐	カメラ、フィルム、予備乾電池（損害を記録するため。使い捨てカメラでもOK）
☐	毛布（可能ならば、簡易ベッドやマットなどもあるとよい）
☒	現金（電話用の小銭も含む）、キャッシュカード、クレジットカード （停電により、ATMが利用不可な状況などに備えるため）
☒	連絡先リスト（従業員、警察、消防等の公益事業会社などの緊急サービスなど）
☒	事業継続のための活動項目リスト
☐	地図、ビル内フロアマップ
☐	拡声器

■＝整備済み □＝未整備



タイトルについて

鉄骨ガールのタイトルロゴを踏襲しています。タイトルについては、他にも

「鉄骨ガールの採用案内」

「鉄骨ガールとともに未来へ」

「鉄骨ガールと未来を築こう」

などを考えています。

ビジュアルについて

メインビジュアルは、鉄骨ガールが未来へ帰る時の姿を使用しています。

→業界が未来へ続いていくイメージを表現しています。

背景に鉄骨を入れることで、アニメ画だけではやわらかくなりすぎるビジュアルをシャープにしています。

背景の光は、未来へ続いていく、というイメージです。

QRコードの利用

QRコードにより、詳細を伝えるウェブサイトへ誘導します。

また、検索ボックスに「鉄骨ガール」を入れることで、鉄骨ガール自体の認知を上げ、そこから業界への興味につながっていくよう誘導しています。

「骨のある人間になりなさい」について

鉄骨ガールが未来へ戻る際に発するセリフです。ここでは、鉄骨業界を担ってほしい相手に対し、鉄骨業界を担ってくれ、の意味でこのセリフが使われていたと思うので、そのまま採用メッセージとして使用しています。

意味がわかりづらいからこそ、鉄骨ガールの検索へとつながり、そこから業界への興味につながってくれることをねらっています。

別紙2：鉄骨ガール：Kプロビジョン-原案

コピー案

「さあ、鉄骨の世界へ！」

ビジュアルイメージ



- ・ 動画「鉄骨ガールと工場見学〜ファブリケーター・鉄骨製造業という仕事〜」に登場するキャラクターSをメインにした案
- ・ アニメキャラクターの世界観を活かすために、コピーは簡潔に
- ・ 「キャラクター×鮮やかな赤×斜め構成」により明快でインパクトのある印象を演出
- ・ 赤帯の中に働いている人、上段には巨大構造物のイメージで鉄骨業界の雰囲気表現